

令和元年6月11日
近畿中国森林管理局
鳥取森林管理署

「大山町立大山小学校児童による二代目大山並木松の植樹行事」について

- 1 趣 旨 大山並木松は、江戸時代に、大山寺参詣の道しるべとして豪圓僧正の命により植えられたとされ、樹齢は約400年と歴史的に貴重な遺構です。しかし、老化や、松食い虫の被害により減少したため、地元の大山小学校の児童達（現5、6年生）が、並木松を未来に残すため取組を行っています。
当署は、この取組に協力しています。
- 2 主 催 林野庁近畿中国森林管理局鳥取森林管理署
- 3 日 時 令和元年6月18日（火）10時50分から1時間程度
- 4 場 所 鳥取県西伯郡大山町赤松地内の大山国有林
- 5 内 容 大山小学校の5、6年生児童が、昨年度の接ぎ木苗の植樹に続き、平成28年3月に種蒔きし、平成30年2月にポットに移植した苗木を植樹します。



国民の森林・国有林

【お問い合わせ先】

林野庁鳥取森林管理署 森林技術指導官 大田

連絡先：鳥取市東町2丁目325

TEL：050-3160-6125

FAX：0857-23-5412

E-mail：katsuya_ota790@maff.go.jp

林野庁